

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	執筆者紹介 ; 第七十巻第二号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1997
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.70, No.3 (1997. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19970328-0160

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介

森 征一 法学部教授

山本 信人 法学部専任講師

宮澤 浩一 名誉教授

太田 達也 法学部専任講師

加藤 修 法学部教授

大濱 しのぶ 大月市立大月短期大学助教

第七十卷 第二号 目次

奈良和重教授 退職記念号

序

規範的な議論の構成と必要性

《反抗》のヒューマニズム

―遅れてきたフィロソフ 奈良和重教授のヘイデオロキ―批判
公的領域と政治

〈巨人の肩の上に乗る矮人〉

―ソールスヘリのジョンの思想世界

ニュージールランドの選挙制度改革

ポストモダンとユートピア

福沢諭吉とF・P・G・ギゾー、そしてJ・S・ミル
―「独一人の気象」考―

選挙制度の政治思想と政治理論

政治哲学の再構成

―多様性・対等性・非暴力を軸にして―

《デモクラシー》のための反十字軍

―エマニュエル・ムニエによるブルードンの再評価
民主化過程における軍部の撤退と文民統制

―タイの場合―

問い直されるリベラリズム

―終焉の終焉に向かつて―

多文化主義と「承認」パラダイムの正義論
奈良和重教授略歴・主要業績

- 山田 辰雄
- 根岸 毅
- 萩原 能久
- 萬田 悦生
- 柴田 平三郎
- 市川 太一
- 菊池 理夫
- 安西 敏三
- 加藤 秀治郎
- 寺島 俊徳
- 神吉 尚男
- 伊藤 述史
- 有賀 誠
- 向山 恭一